

令和8年度事業計画（案）

《活動方針》

稼ぐ力の強化とまちの賑わい創出

最近の日本経済は、高水準の賃上げや株価は史上最高値を更新するなど、本来ならば好況への期待が膨らむところではあるものの、現実的には物価高騰や過度な円安、米国の関税措置などが相まって、急激な変化とその対応を余儀なくされている。

とりわけ、地域経済のけん引役である中小企業・小規模事業者にとっては、労務費の増加を価格転嫁できた企業は低水準にあり、人材確保が困難になる要因となり事業継続に大きな支障をきたす深刻な状況にある。

このような中、当所では堺市の産業界が構造的課題克服と企業競争力強化に向けて、生産性向上を図るための新たな挑戦を支援し持続的成長を促すため、昨年11月から向こう3年間の今期の基本方針に『**地域経済の好循環の実現 ～地域共創で中小企業が輝くまちへ～**』を掲げた。

令和8年度は、この基本方針の実現に向けて“稼ぐ力の強化とまちの賑わい創出”をスローガンとし、第一に地域中小企業が直面する課題や必要な施策を調査分析し、その解決に有効な支援につなげる事業のほか、堺市産業界の更なる発展に向けた国や地方自治体等に対する『**政策提言・要望**』を実施する。

第二に、『**堺市の産業力強化と魅力向上**』に向けて、堺ブランド「堺技衆」を軸に地域産業のブランディングを強化し、市内企業の連携により技術力向上に取り組むとともに、大阪公立大学等研究・教育機関はじめ産学官金の連携を推進し、企業競争力強化・魅力発信に取り組む。

第三に、活気に満ちた魅力ある“堺”の実現に向けては、中小企業・小規模事業者の産業競争力強化が重要である。「伴走型支援」を強力に推し進め、デジタル化・DXの活用等による生産性向上による“自己変革への挑戦”を支援し、『**中小企業・小規模事業者の稼ぐ力の強化**』に取り組む。

第四に、大阪・関西万博の賑わいの余韻が残るなか、大仙公園での気球の運行や整備された堺旧港等堺への訪問者数も増加傾向にあり、まちの賑わい創出に向けた取り組みが効果を見せ始めている。あらゆるモノを地域資源として活用し『**まちの賑わい創出と地域の再活性化**』を図り、経済の好循環を創出する。

第五に、社会構造や経済環境が変化する中、多くの事業所において事業承継やBCP策定等の経営課題が未着手である。これを経営戦略の中核に据え段階的に推進することで、経営基盤の強化と企業価値を向上する好機へと転換し、持続可能な『**新たなステージへの挑戦**』を後押しする。

最後に、様々な業種・規模の会員事業所で構成する商工会議所において、地域経済のけん引役として果たすべき使命と役割は極めて重要である。『**商工会議所機能の強化**』に向けて、情報発信力と財政基盤を強化し地域と共に新たなステージを目指して挑戦していく。

〔実施項目〕

I. 政策提言及び要望活動

市内中小企業が経営課題を克服し持続的成長を果たせるよう、各種調査を通じた実態把握・分析を実施し、地元産業界の現状に即した具体的な提言・要望を適宜行う。

1. 政策提言及び要望活動

- (1) 中小企業施策に関する要望
- (2) 堺市、大阪府等への政策提言

2. 地域経済の調査研究活動

- (1) 地域産業経営動向調査
- (2) 中小企業経営動向調査
- (3) 商工会議所ＬＯＢＯ調査（早期景気観測調査）
- (4) 主要経済指標の提供

II. 堺市の産業力強化と魅力向上

大阪・関西万博で得られた知見をもとに、変化する社会環境に合わせて進化してきた市内の中小企業・小規模事業者の技術を活かし、産業の競争力と持続性を高めるとともに、地域の価値を内外に発信し、人材を呼び込み交流を促すことで地域経済の活性化を図る。

1. 産業力の強化

大学等研究・教育機関等と連携し、万博を機に機運が醸成された新たな取り組みを促進し、新技術の社会実装やイノベーション創出を図る。

- (1) 産学官金連携交流会の開催
- (2) 大学等との情報交換・連携強化

2. 堺ブランド「堺技衆」事業の推進

地域全体の経済活性化に向けて企業のブランド力・競争力を高めるため、認証企業間交流やSNS等を活用し優れた技術力・製品・サービスを広く発信する。

- (1) 「堺技衆」の認知度向上
- (2) デジタルコンテンツによる認証企業の情報発信
- (3) 認証企業間交流の促進

3. オープンファクトリー事業の推進

堺のものづくりを広く発信することにより、地元産業の認知度拡大、企業間の連携促進、人材確保・次世代社員育成等長期的な企業価値向上を支援する。

- (1) FactorISM と連携したものづくりの魅力発信
- (2) ショッピングモールへの催事出展
- (3) 参画企業間交流の促進

Ⅲ. 中小企業・小規模事業者の稼ぐ力の強化

大企業に比べて経営基盤が脆弱な中小企業・小規模事業者が持続的に成長するためには、生産性向上や業務効率化によるコスト構造の改善、デジタル技術の活用等の取組みを推進することが重要である。ついては、経営指導員による伴走型支援の強化と専門家による適切なアドバイスにより、稼ぐ力・競争力の強化を図り、安定的な経営基盤づくりを支援する。

1. 多様な人材確保・育成支援【重点】

新卒・第二新卒はもとより、外国人、女性、シニア等の多様な人材の活用促進や、生産性向上に向けた人材育成支援を行う。

- (1) 企業と大学・外国語専門学校キャリアセンターとの交流会
- (2) 求人ネットワーク事業
- (3) 多様な人材活用に向けた環境整備
- (4) 階層別・テーマ別人材育成セミナー
 - ①新入社員セミナー
 - ②中堅社員セミナー
 - ③管理職向けセミナー
 - ④経営幹部候補向けセミナー
 - ⑤メンタルヘルスセミナー
- (5) 大学別合同企業説明会
- (6) 珠算・簿記等検定試験
- (7) パソコン教室の運営

2. デジタル化・DXの推進【重点】

これからの企業経営にあたっては、デジタル化・DXの取組みは競争力維持のため不可欠である。付加価値の増大・生産性を向上し「稼ぐ力」を強化すべく、身の丈にあったデジタル実装やITリテラシー向上を推進する。

- (1) 専門家派遣による業務効率化・生産性向上支援
- (2) IT・DXビジネス拡大交流会
- (3) ITセミナーによる意識啓発
 - ①生成AI活用セミナー
 - ②動画作成セミナー
 - ③SNS活用セミナー

3. 販路開拓・ビジネスの拡大

販路開拓や人脈拡大、海外展開に向け、展示会、商談会及び交流会の開催等を通じて技術、商品・サービス等のPR並びにネットワーク構築を支援する。

- (1) メイドインさかいフェアの開催
- (2) 商談会・展示会の開催
 - ①自社商品売込み商談会
 - ②ものづくりマッチング商談会
 - ③大阪勧業展
 - ④催事出展エントリーバンク事業
- (3) 営業力強化支援
 - ①展示会出展ゼミ
- (4) 海外展開支援
 - ①ベトナム経済視察団の派遣【新規】
 - ②海外展開支援セミナー
 - ③貿易証明

4. 経営力向上支援

経営指導員等による窓口・巡回相談体制の強化を図り、資金繰り、事業計画策定等において、きめ細かな伴走型支援を行う。

- (1) 小規模事業者持続化補助金等活用支援
- (2) 資金調達支援
- (3) 事業計画策定支援
- (4) 税務・法律・労務管理・ITデジタル等専門相談

IV. まちの賑わい創出と地域の再活性化

あらゆるモノを地域資源として有効活用し、堺市内に人・モノ・情報を呼び込み、賑わいと活気に溢れる人の流れを生み出すことで、消費拡大と雇用創出を図り地域経済の好循環を実現し、持続可能なまちの賑わい創出と地域の再活性化につなげる。

1. まちの賑わい創出

世界文化遺産はじめ市内に点在する地域資源をネットワーク化し、来訪者の回遊性を高めるとともに、中心市街地の活性化により堺の魅力を発信する。

(1) 中心市街地フードフェスタ

(2) 魅力情報の発信強化

①世界文化遺産「百舌鳥・古市古墳群」等地域資源の魅力発信

②泉州地域の商工会議所連携による広域観光関連事業の実施（魅力資源再発掘による誘客）

③グレーターミナミ構想推進協議会への参画

④K I X泉州観光ツーリズムビューローとの連携

2. 商業・サービス業の活性化

商業・サービス業の振興は、地域経済・雇用・まちづくり全体を支える基盤づくりにつながる。堺の魅力をさらに高め、交流が広がるにぎわい創出に取り組んでいく。

(1) プレミアム商品券事業【新規】

(2) 地域小売商業・サービス業の振興

(3) 魅力情報の発信強化

①堺の魅力を知る講演会

V. 新たなステージへの挑戦

社会構造や経済環境が変化する中、「守り」と「攻め」を両立する経営が求められている。喫緊の課題である事業承継やBCP策定等を推進し、中小企業・小規模事業者が経営基盤の強化と企業価値を向上する好機へと転換し、持続可能な「新たなステージ」への挑戦を後押しする。

1. 事業承継の取組み強化

円滑な事業承継に向けて、セミナーや専門家相談を通じた個社支援を行うとともに、後継者にとって魅力ある企業価値の向上に向けて支援する。

- (1) セミナーによる意識啓発
- (2) 専門家による個別支援

2. 創業支援

地域が持続的に成長するためには、創業の支援は重要である。セミナーや交流会を通じ、多様な創業ニーズを汲み取りながら幅広い創業支援を行う。

- (1) 創業ゼミ
- (2) 創業支援セミナー
- (3) 創業者交流会

3. 脱炭素の取組み支援

企業経営において脱炭素の取組みは、事業取引継続、競争力確保のための経営戦略であり、長期的な収益力・企業価値・持続可能性の向上に向けて、セミナー等を通じた対応の促進を図る。

- (1) セミナーによる意識啓発
- (2) 支援施策情報の発信

4. 事業継続力強化支援

災害から事業を守り継続するだけでなく、取引先・従業員・地域から選ばれる企業になることは重要な経営課題の一つであり、経営力を強化するためのBCP策定を支援する。

- (1) セミナーによる意識啓発
- (2) BCP策定支援

VI. 商工会議所機能の強化

会員企業間交流事業やニーズに合った魅力ある商工会議所づくりと事業展開により、会員の事業参加を促し満足度を向上させ、更なる組織拡大に繋げるとともに、財政基盤の強化を図ることで、商工会議所の機能強化と発信力を向上する。

1. 会員の事業参加促進と会員増強による発信力の強化

(1) 会員交流事業の実施

- ①会員の集い
- ②若手経営者交流会
- ③会員交流見学会

(2) 福利厚生事業の充実

- ①生活習慣病健診
- ②優良従業員表彰
- ③各種共済制度の加入促進

(3) 労働保険事務の支援

- ①労働保険事務組合
- ②一人親方建設労災組合

(4) 会報誌、ホームページ、SNS等の活用による情報提供

2. 委員会機能の強化

(1) 委員会機能の強化

(2) 部会活動の充実

(3) 女性会・青年部の活性化

3. 収益事業強化による財政基盤の安定

4. デジタル化・DX推進による事務局機能の強化

5. 交流と連携の強化

(1) 市内業界団体・専門家との連携強化

(2) 各地商工会議所との連携強化